

1. 件名：「日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所  
第二種廃棄物埋設事業許可申請に係るヒアリング（５８）」

2. 日時：令和４年１１月９日（水）１３時３０分～１４時５５分

3. 場所：原子力規制庁 １０階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

菅生主任安全審査官、大塚安全審査専門職、森田安全審査専門職、加藤

原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

山田首席技術研究調査官、入江技術研究調査官

日本原子力発電株式会社

廃止措置プロジェクト推進室 室長代理 他１１名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法令及び通達に係る文書（平成２７年７月１６日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000045.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所 規制法

令及び通達に係る文書（平成28年12月26日）

「日本原子力発電（株）から東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所に関する第二種廃棄物埋設事業許可申請書の一部補正を受理」

<https://warp.da.ndl.go.jp/info:ndl.jp/pid/11285463/www.nsr.go.jp/disclosure/law/WAS/00000170.html>

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に関する資料提出（令和4年11月4日）

[https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear\\_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html](https://www.nra.go.jp/disclosure/committee/yuushikisya/tekigousei/nuclear_facilities/WAS/tokaiL3/meeting/index.html)

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	それではこれより平成 27 年 7 月に申請のありました日本原子力発電株式会社東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所第二種廃棄物埋設事業許可申請に係る
0:00:15	ヒアリングを行いたいと思います。本日も、
0:00:20	自動文字起こしを使用してヒアリングをしますので発言をされる際には、所属とお名前をおっしゃってください。
0:00:30	まず規制庁からの出席者を紹介します。研究炉等審査部門からオオツカモリタカトウスゴウ、それから放射線廃棄物研究部門からヤマダイリエが出席しております。
0:00:45	日本原電から出席者の紹介をお願いいたします。
0:00:50	現在のハママツ、原電側の出席者ですけれども、拝察プロジェクト推進室から野口室長代理。
0:00:59	小橋グループマネージャー、マーク部長、ノムラタナカ、河内タケゴシ真下サクマ、ハママツ、
0:01:10	開発計画費からフジワラ、東海発電所廃止措置室からオニザワの計 12 名の参加になります。以上です。
0:01:17	規制庁のスゴウですありがとうございますそれでは早速、ヒアリング始めたいと思います。今回も資料 11 月 4 日に事前に提出いただいておりますので、
0:01:29	それに対する我々から、当間はコメント差し上げるという形で進めていきたいと思います。
0:01:37	資料まず 1-1 につきまして、
0:01:42	こちら原電が何か補足で説明しておくこととかありますでしょうか。
0:01:52	元例のハママツこちら特にございません。以上です。
0:01:57	はい、規制庁のスゴウでそれではですねちょっとまず終わった市からなんですけれども、
0:02:03	4 ページに、埋設する廃棄物の種類、
0:02:11	分類今回追加いただいたりとかしてるんですけれども、
0:02:17	等、
0:02:18	あと、確認したいのが、一番下のコンクリートガラで、
0:02:26	運転中に発生したものとしてこのガス系で汚染されたものって書いてあるんですけれども、
0:02:34	これは具体的にはどういう、
0:02:38	ものになるのか教えてもらえますか。

0:02:45	日本原子力発電の小橋です。運転中に発生したコンクリートガラというのは、例えば、建屋の工事の中で発生したような、壁面の
0:02:58	はつりとか、そういったものになるかと思います。
0:03:03	基本的にはそういったものが、今、対象として考えてございます。以上です。
0:03:08	規制庁のすごいですかね、建屋工事で、壁面を。
0:03:14	なんか、
0:03:15	ちょっとこうなんです。穴開けたりとかそういうのがあったりとかそういう、そこではつったとか、したものを捨てるっていうイメージ持っとけばいいですか。
0:03:27	日本原子力発電の小橋ですそうですね基本的な工事で発生したのになりますのでそういう穴を開けたとか、
0:03:33	何らかの形でコンクリートを砕いたものが、発生費用として対象として考慮しているということになります。
0:03:43	規制庁のスゴウですありがとうございます、
0:03:46	今回ちょっと3ページに、断面ズー。
0:03:52	ちょっと追加いただいて、
0:03:57	ガスガス系汚染ってということなので、
0:04:02	それはあれですかね
0:04:06	どこの部分っていうふうに1からでてくるものってイメージすればいいですかね。
0:04:16	全ノグチでございます。推定でございますけれども、ガス抵当申しますのが3ページですね、緑色に塗った熱交換器がありますけれども、
0:04:28	口頭でます建屋ですね、熱交換器の竹野駅に見ますと、そういったところが想定されますよ。規制庁の宗ですありがとうございますはいあれですかね
0:04:39	熱交換器からその網からマグマガスが、
0:04:44	言っているわけではない、何かでしたっけ運転中に、
0:04:50	運転中に、何か放射化されて、
0:04:55	空気か何か放射化されてそれでガスがとかそ、そういうわけでもないですか
0:05:01	もう配管から何かガスが出るとは思うんですけど、
0:05:05	どう、どういうものなのか、すいませんちょっとしつこくて申し訳ないですけど。

0:05:10	元ノグチでございますこれちょっと過ぎて大変恐縮なんだけれども、おそらくですね、開放点検とかするんで、まずは、
0:05:19	出たときの、放射性物質が付着したとかそういった可能性もありますので、
0:05:25	そういった壁面についてはつたと、いうことではないかというふうに思います。以上でございます。規制庁の十河でありがとうございますわかりました。
0:05:34	もう一つ同じように、金属腔の運転中に発生したもののガス系汚染は、
0:05:42	まさしく、何かあれですかね等は、配管の関係で弁、弁とかそういう何か消耗品だとか、ガンへ来てそういうものっていうふうに言っとイメージしてればよろしいですかね。
0:05:56	日本原子力発電の小橋です。そういったイメージで間違いなくて機器の交換ですとか、配管の一部の交換ですとかそういったものによって発生した金属の表面のガス系の汚染のものを対象としています。
0:06:10	規制庁野瀬はいわかりましたありがとうございます。規制庁から他ありますか。
0:06:18	すいません規制庁の盛田です。ちょっと、
0:06:22	今のに関連して少し確認なんですけれども、先ほどコンクリートガラハツリ等から発生するものっていうのが、あの当時あたりとか、そういうところろうで、
0:06:35	発生するものっていうふうにおっしゃられたかと思えますけれども、
0:06:39	このブロックコンクリートブロックの方を、実際解体する際に、出てくる、グループを解体する際に出てくるものっていうのは基本的には、
0:06:54	ガラのうちの子、放射化されてるものっていうのが、過去、このブロックの方にくっついてると、物を工事するときにバラバラと崩れ落ちたものっていうのはそちらに含まれるという、
0:07:08	認識でよろしいでしょうか。というのも、
0:07:13	コンクリートブロックっていうのはすべて車カーはされてはいるんですけども、例えば汚染が操船だったりとか背景、汚染した、その剥離等によって剥がれ落ちた後のものっていうのは、
0:07:29	こちらのブロックに含まれ、その汚染されたブロックっていうものはならないような状態。
0:07:37	なのででしょうかというところなんですけれども。
0:07:41	日本原子力発電の小橋です。コンクリートブロックにある 9380 と、あと、コンクリート側にある放射化の 120 本というのはこれは生体遮へい体から発生するもので、

0:07:53	コンクリートブロック切断して作って、発生していくんですけど、その中では斑が出るということを想定しまして、スラッチですとかそういったものの想定で、
0:08:04	120 t というのを推定しております。
0:08:08	そういった形で放射化が
0:08:10	それを言葉のところにそれぞれつい算定されてるような、
0:08:15	ことになっております。以上です。
0:08:18	ありがとうございます。ちょっと最後の確認なんですけども先ほどガス系汚染であったりとか排気汚染っていうところが、開放して、作業等で開放してる時に、
0:08:28	付着したのっていうところで、そちらをはつりしたようなところに発生するものっていうようなことだったと思うんですけども、
0:08:36	基本的にはそういう、付着してっていうのは表面についていて、そのあたりを削り取ってっていうところで、
0:08:42	基本的にはポロツ食う大の方には、その学系汚染であったりとか廃墟線っていうそういう大きな汚染をしたようなものっていうのはないという認識でよろしいでしょうか。
0:08:54	日本現象勝野毅です。そうですね。直接、どちらかという生体遮へいの中でL2とL3というふうに分かれて、ブロックを切り出しますので、
0:09:05	表面の汚染というよりはもうそのものが放射化ということになりますので、5000 円。
0:09:11	ということではなくて放射化というふうに分類しております。
0:09:13	規制庁の盛田です。ご説明ありがとうございました。理解いたしました。ありがとうございます。本当ですので、ガス系汚染が発生したとか、
0:09:24	それ表面
0:09:25	奥川のコンクリートでちょっと汚れてるようなやつは、コンクリートブロック各合併予定でしたんじゃないんですかって質問じゃない。そうですね。そう。すいません。ちょっと私が聞きそびれたところなんですけども。
0:09:39	今もし聞こえたかもしれないんですけども、その学系汚染であったりとか廃液汚染っていうところで、その汚染したコンクリートがあった場合にその表面を剥離してってした場合には、

0:09:51	実際その剥離した後のおっきなコンクリートブロック自体は残るかと思うんですけどもそちらは放射化された、なかなかコンクリートの表面部分じゃなくて仲野大本の部分っていうのは、
0:10:04	放射化されたもので汚染されたものではないっていうふうな分類をされているという認識でよろしいでしょうか。
0:10:14	全然ノグチでございます。例えばですねコンクリートブロックの写生大会自体なんですけど、これ表面上は、この図、
0:10:22	3ページの、
0:10:24	左側の図ですね、これをご覧くださいますと、表面上は黄色い部分とそれから山田側にですね、青色、緑色の部分がございます。表なんになりますので、
0:10:36	セグメントして、カウントされるについては表面をまずブロック状に切っていきます。残ったところは、L3廃棄物の
0:10:44	ちょっとあんまり急にできてないんですけども、
0:10:48	緑色のさらに外側については、クリアランス、
0:10:52	相当するものもあると推定してございますので、その部分は切り取って、クリアランスというふうにしたいというふうな考え
0:11:00	それから同じように、コンクリートガラにつきましては、例えば、これ壁面ですね、表面が許さん上のもの、こちらについては表面をはつって、その右側については、クリアランスと、
0:11:11	そういった形で、処分をしていきたいというふうな考えてます。
0:11:14	以上です。
0:11:15	規制庁の盛田です。ご説明ありがとうございます。ということは、ものによってっていう、
0:11:23	表面は今、今ご説明いただいたっていうのは、その表面を削って、奥のところっていうブロックの方は汚染が低いっていうところで、クリアランスに分類するものもあるっていうようなお話だったと思うんですけども。
0:11:37	中には表面を受けるって、表面はが拠点の廃液汚染っていうところだけでも、その大元の部分については放射化してるような分類になるっていうものもあるという認識でよろしいでしょうか。
0:11:51	原燃の小口でございます。放射化等するところは設けてございまして、例えば放射化のところは、生体遮へい体、これ炉心の周りになりますので、ここは放射化というふうな考えてございます。
0:12:03	それから、し、

0:12:06	5000 円ですね。そうながら、こちらについては、背景、これ液体がありました、プールになってますけどもその通りできないところ、こちらが、
0:12:16	表面上は浸透汚染してますので、そこは予算を使い得る扱いですかね、それからその内側輸送を使い、
0:12:25	さらに内側については、組み合わせてそういうふうに分かれてますので、放射化というものとそれから汚染というものを明確に分けてございます。
0:12:35	以上でございます。
0:12:37	規制庁の盛田です。ご説明ありがとうございます。なので、今のご説明いただいたところになるともう基本的にはその提案されているものっていうものは大高されてるものと分けているというところで、そのはつりをして、
0:12:50	補填してるものを削り取った部分っていうの残りについては基本的にはそのクリア乱数になるの対象になるっていうような整理でよろしいでしょうか。
0:13:00	例年ノグチございますその通りでございます。
0:13:03	金城モリタです。承知いたしましたありがとうございます。
0:13:10	規制庁のスゴウです。規制庁側から他よろしいですか。
0:13:18	よろしいですかね衛藤。
0:13:21	審査会合で説明されるときに、
0:13:26	できればちょっと 3 ページの追加いただいた図とかも使って、どこら辺から出てくるものが、
0:13:36	コンクリートであれば、ガス系汚染のものですとか何かちょっとわかりやすく説明いただく。
0:13:47	できればと思いますがよろしいですかね。表現少額のパーツですそのように説明いたします。荘司マシタよろしく御規制庁の坪ですよろしくお願ひします。
0:13:58	では次、資料 1-2-1 に移りたいと思います。
0:14:05	このまず私からなんですけど、今回あれですね前提として、前回のヒアリングで、
0:14:16	ちょっと全体の評価の流れフローとかが非常にちょっとわかりづらいんでっていう話をさせていただき、
0:14:26	ペリー



0:14:31	修正しますということで、添付の方がちょっと後日になってしまうかもって話でしたけども、添付の方も含めて今回見直していただいたってことでよろしいですかね。
0:14:43	日本原子力発電の小橋ですその通りでございます。やはり添付2と添付3に分かれているのが最もわかりづらくしている原因だなど考えましたのでここは早急に直すべきだろうということで、
0:14:54	今回修正版を出していただきました。以上です。
0:14:58	規制庁の都合でありありがとうございます。
0:15:00	それなのでええと、大分評価の流れがですね、わかりやすくなったなというふうに私は思ってますで、
0:15:09	ただその上でなんですけれども、
0:15:12	すいません細かいところの指摘になってしまうんですけれども、
0:15:15	1-2-1の4ページのフローで、
0:15:20	衛藤。
0:15:22	最後ですね②って言って飛んでるんですけれども、②の次の5ページ見ると、その二又からは始まってしまってますね。
0:15:33	で、次の③のほうのフローの
0:15:39	12ページに、とこう①から入ってくるのと②から横から入ってくるのがあって、ちょっとここ、繋がりが悪いように思えてですね。
0:15:53	もうちょっと工夫してもらおうとか、①の最後のところか②は冒頭のところで何ていうんでしょう。
0:16:04	ちょっと文章で、
0:16:07	ちょっとこのを補うとかですね、なんかもちょっとわかりやすくここすることできませんか。
0:16:14	日本原子力発電の小橋です。そうですね今ご指摘いただいたように、大まかなフローというのは3ページにある、1から①から⑤になっていて、
0:16:24	その中での流れで、④ページのスライドにある②というのは、大木さんの設定全体を指しているんですけど、その次のスライドに行くと、
0:16:35	少しフローが分かれてしまうので、繋がりを意識と、おっしゃる通りかなと思うんでここを少し工夫させていただいて全体のフローがもう少しわかりやすくなるように、
0:16:46	工夫させていただきます。
0:16:48	すいません。はい。
0:16:50	よろしくお願いします。

0:16:52	次がですね、8 ページ。
0:16:57	いまして、
0:17:00	この②-1 の (2) で衛藤。
0:17:06	赤文字で追加いただいでるこの 4.4100% グランを設定しましたって話でこの第 6 図参照ってなってて第 6 図見ると、
0:17:17	衛藤 4.4 っていう数字がなくてですねえと。
0:17:22	ちょっと添付資料の方で、確かにこの 44 の 10 分の 1 にして 4.4 にしたみたいな話があったと思うんですね。なのでちょっと、
0:17:32	少なくともこの 6 図参照としてちょっと参照と合っていないんで、もう、もう少しご説明をしてもらっていいですか。日本で上が館野毅ですおっしゃる通りで、ちょっとずっと説明がマッチしていないというのはその通りなので、そこは説明を追記して、
0:17:51	裕度をとって 10 分の 1 の低いところで設定したというところをご提示させていただきます。
0:17:57	規制庁のスゴウですよろしく申し上げます。
0:18:01	それからですね。
0:18:04	10 ページ塩素 36 の設定の話して、
0:18:14	今ひとつ名でですねこれまでに収集した分析データから評価するとみみたいな話があって、
0:18:23	1 桁以上異なるの他の放射性物質と比較してより多く移行すると考えられるっていうふうにしてるんですけども、
0:18:34	その一つ、まず 1 桁以上異なるっていうのは大きいっていう理解でいいんですかね。
0:18:41	日本原電の小橋でその通りでございますちょっと時計 11 桁以上高くなるというふうな性格ですね。ありがとうございます。
0:18:48	はい。そこは修正をお願いします。
0:18:51	すいません規制庁のスゴウですそれで、
0:18:55	そのなんでしょうねえと。
0:18:57	前回の審査会合で要は、
0:19:00	相関があるっていう話 C について 2 間がありますねっていうことをちょっと指摘させていただいて、
0:19:08	衛藤、その回答が欲しいなと思ってるんですけども、それ故、この一つ目のチェックの内容になるのかがちょっとわからなくて、
0:19:20	一方で
0:19:22	提出いただいた添付の方では、前回、

0:19:28	ご説明いただいたような、発生の起源みたいなのは違うかもしれないけど以降メーターリズムとしては、
0:19:39	冷却材に乗って、付着するってところで相関があると考えられる的なことが確か書いてあったと思って、
0:19:49	審査会合での指摘への対応としてこっちの今の一つ目のこのチェックを載せるのがちょっと的。
0:20:00	説なのかというか、まとめているのかがちょっとわからなくてですね、どういうつもりでこちらを記載したのかちょっと教えていただきたいんですけれども。
0:20:10	日本減少関西の小橋です。ご指摘の通りで、
0:20:15	そうですね最初、審査会合で指摘を受けていることを踏まえすと、ここは相関の説明をすべきであったなというふうに考えますので、
0:20:25	添付資料で説明してるように、全体的には汚染の強度というのは、黒であれコバルトであれ、低いところは低いしたくるところが高くなるというのは合併の中でも、この傾向というのは、
0:20:36	変わらないと考えておりますので、そういったことの説明を入れるようにしたいと思います。修正いたします。
0:20:44	はい。規制庁のスゴウです。よろしくお願いします。
0:20:47	それからですね。
0:20:53	これは確認なんですけれども、13 ページの最後のチェックでただし以下のパラメーターについては、
0:21:05	っていうふうにあって、一つ目の四角のところにも第 6 表の主要な放射性物質の選定に用いる放射エネルギー、括弧 0 にしようってなって、
0:21:16	その第 6 期を見る等、
0:21:19	11 ページですけど、括弧②っていうのがなくて、どれなんだろうなと思ったんですけど、この括弧 0 には、
0:21:26	要は表題の②、主要な放射性物の選定に用いる放射エネルギーの設定のところを、指しているっていうこと、理解それでいうそういう理解でいいですかね。
0:21:37	日本中が全部壊しですその通りでございます。②というのは後者の全体の話をしていただいたのでどちらかというところの⑥表にある、150 種類の放射エネルギーというのを指している。
0:21:48	言ってるんですけど確かに
0:21:50	少し括弧②では誤解を与えるかなと思うので、ここは
0:21:54	修正させていただきます。

0:21:57	すいません規制庁松森わかりました。
0:21:59	その上でこれも丹大したあれじゃないですけど、同じ 13 ページの、
0:22:05	一番上のチェックで、②で算出した核種ごとの放射エネルギーを使用して、評価しますって書いてあって、
0:22:17	今
0:22:19	さっき言った第 6 強の主要な放射性物質を前提に持ってる放射エネルギーをしようっていうふうに書いてあるのと、これこれとおんなじことを言ってますもしかして。
0:22:29	日本減少課税の小橋です。そうですね。同じことになります。説明が熟してしまって申し訳ありません。
0:22:39	わかりました規制庁のスポーツ、そこは、もし、
0:22:43	可能なら何か何か違うことやってんのかなと一瞬思っちゃったんで、ちょっと修正いただければと思います。
0:22:53	日本原子炉課長の小橋で承知しました。はい。
0:22:57	それから、続いて私の方から 17 ページ。
0:23:07	えっとですね、この第 10 表の全 $\alpha$ の一番古巣たで、
0:23:17	ブル-24 字とアメリカシウム-242m を除いた合計を用いて設定するってなってんですけど、このブルー
0:23:27	とアメリを除く理由がちょっとわからなかったんで、何か。
0:23:33	その理由を教えてくださいませんか。
0:23:36	日本原子力安全の小橋です。古田国井病院に関してはこれ $\alpha$ 核種ではあるんですけど、ほとんどがベータ崩壊による核種でございますので、そういった意味で、除いているということと、雨に関して言うとこれも
0:23:51	非 $\alpha$ 線放出核種で、かつ全体的な量の割合も多いということから除いて、合計から除いております。どちらも $\alpha$ 放出核種としては、費用が小さいという意味で除いているということでございます。
0:24:07	規制庁の宗です。ありがとうございます。半年でしたら何か理由をちょっと追記いただくことができますかね。
0:24:15	日本現状での小橋です。理由が必要だと思いますので追記するようにいたします。添付にも定義いたします。はい。規制庁のスゴウです。ちょっと、
0:24:26	今の細かい話なんですけど、
0:24:29	結構ですね
0:24:33	資料、今回はそんなないんですけど、全般が立って、何か理由がなくてですね、結論だけ書いてあったりとかすることが、

0:24:45	多々あるので、ちょっと今後資料作る時に、できればしっかり何何でか って理由をちょっと意識して入れてもらえると、
0:24:58	余分なクエスチョンが出てこなくて済むので、すいませんそれをちょっ とお願いしたいと思います。
0:25:06	被保険者数の小橋です今のご指摘については、今後の資料全般につい て、もう1回理由がないというところの記載については確認をして、
0:25:16	説明を追加するというような対応をとりたいと思いますご指摘ありがと うございます。以上です。支店長のスゴウですよろしく申し上げます。 私からは以上になりますので規制庁側で、ほか、指摘ありましたらよろ しく申し上げます。
0:25:36	規制庁の大塚でございます。今のスゴウの質問に関連してなんですけれ ども、プル241とアメリカ-242のメーターを除外したのはそれぞれ寄与 が小さい。
0:25:48	アルファ核種としての寄与が小さいからってという説明だったんですけ ど、核種選定全体の考え方で、インベントに設定して評価をして相対重 要度で選んでますってという、一応全体そういう当社説明になって、
0:26:03	出ますよねなってると思うんですけども、要はその説明と整合してるん ですよね。
0:26:11	日本減少風の子足です。まず核種選定につきましては当然のことながら 除いてはいなくて、対象として考えてございます。ただ、最終的に
0:26:20	申請放射エネルギーの設定においては、ここ合計してしまうと、少しアルファ タクシーでないものが、費用の少ないものがまざってしまいますので、 そこは除いているという考え方でございます。アルファ核種として企業 が小さいから除いてるということ。
0:26:37	そうですね。日本食の小橋です。当然プールに4日ですと概ねベータ崩 壊ですし、アメリカシウムの2になるですと、 $\gamma$ 線放出核種になりますの で、それは除外している。
0:26:50	お伺いしています。わかりました。ありがとうございます。
0:26:56	それから、ちょっと
0:26:58	と評価の関係なんですけれども、もう、
0:27:02	ちょっと簡単な確認なんですけど、14ページのところで漁業従事者で井戸 水飲用とか、跡地居住とか、考慮してないってのは、これは
0:27:13	漁業従事者が東海村に住んでいなくて、周辺の地域から、東海村2魚を 獲りにやってくるっていう程度。
0:27:22	そういった生活を想定してるからっていうことでよかったですっけ。

0:27:26	日本原子力発電の小橋ですその通りでございます生活環境の審査資料では説明を入れてるんですが、要するに協会の中では漁業旅行がなく、漁業従事者というのがそこで運営してる者がいないので、近隣の漁港から取ることを想定したというふうになっておりますので、医療従事者は
0:27:47	海産物摂取の活動女房と摂取のみを、被ばく経路として考慮しているということになります。
0:27:53	はいわかりました。ありがとうございます。規制庁の大塚ですけれども次 15 ページの被ばく経路のところなんですが、土地利用の居住のところ、外ばくだけを考慮するというような書き方になってるか。
0:28:08	もう
0:28:09	居住に伴う屋外活動のダストの吸入の内ばくって考えないんですたっけ。
0:28:17	以前提出いただいた分厚い審査資料のパラメーターを見ると、居住時の空気中粉じん濃度を設定してるようなので、
0:28:27	ちょっとその事実関係の確認
0:28:31	日本原子力発電の小橋です。人為事象における被ばく経路では、居住においては、客土を 10 センチと 10 センチ程度見込んでおまして、
0:28:41	それによって内ばくは起きないだろうということで、除いております。ただ、地下水移行に伴う土地利用に関しましては、
0:28:51	前のことながら金属やコンクリートがまざっている土壌ではございませんので、客土を設けるといことも考えづらいということもありまして、ここは内ばくを終えて、
0:29:01	そして評価していくということで、
0:29:03	やっぱり規制庁のオオツカです。わかりました。客土をしているのでということですね。そうすると、相場空の評価の際に遮へい係数はその 150 センチは考慮してるんですたっけ。ちょっとすみませんすぐ数字が追えないので、
0:29:18	日本減少課税の小橋です。外ばくの話放射線係数換算係数については、150 センチを考慮したものについてお願いします。はい、規制庁の金戸わかりました。ありがとうございます。
0:29:32	次に、インベントリ設定関係なんですけれども、
0:29:36	17 ページの
0:29:39	IV、
0:29:42	第 11 条の関係なんですけど、

0:29:45	カーボンフォーティーンとその中 90 と全 $\alpha$ についてはコバルト 60 とセシウム 137 の日から設定するっていう記載になってるんですけど、その日というのは算術平均を使ってるということによろしいですか。
0:30:00	日本原子力発電の小橋です 30 清家を用いてございます。丹治関です。わかりました
0:30:06	そうしましたらちょっと資料の方にですねトリチウムとか、黒の方は算術平均って明示しているの、ちょっとそこの横並びで追記しておいていただけると助かります。
0:30:17	日本減少勝野毅です
0:30:21	クロールと合わせて算術平均という記載を入れるように、修正いたします。はい、規制庁のよろしく願いいたします。あともう 1 点だけ 19 ページの各部
0:30:31	倉庫、アートの格別総放射エネルギーの記載がありますけれども、
0:30:36	ここで言う価格というのは、例の西側 18 区画東側 284 角のその規格と同じ意味でしょうか。
0:30:45	日本原子力発電の小橋です。この区画というのは、あくまで物理的な区画ではなくて、
0:30:53	8×15 メートルの位置トレンチの区画が金属で、
0:30:57	埋設されたものと、コンクリートで埋設されたものが、
0:31:02	当然混在するような形になりますので、それぞれの埋設する金属の種類ごとの総画数の中での区画と考えてございます。
0:31:15	規制庁の大塚ですちょっとすみません理解が悪くて申し訳ないんですけども、そうすると東側と西側に二つトレンチ作ると思うんですが、
0:31:27	そこで区画って、どの範囲を、いわゆるこの格別総放射エネルギーの設定の価格ってのはどの範囲を指してますでしょうかその東側、
0:31:37	の中学区と西側じゃ、西側の 18 区画と東側の 24 区画。
0:31:44	を全部合わせて 1 区画と見てるってことだから、
0:31:48	日本減少風の小橋です。区画は、金属類を埋める区画とコンクリート類を見える区画で分けてございます。
0:31:57	そうですね。はい。規制庁、
0:32:03	確かその西側はどっち東側どっちってことはなくて、トレンチは二つ掘るんですけどもその中の、この 18 区画 24 区画の中に、金属だけを入れるところ等、コンクリートだけを入れるところが、何ていうか市松模様みたいな感じになるんだと思ってたんですけども、

0:32:22	いわゆるそこのその埋設の仕方の話と、ここの区画別放射エネルギーの設定上のこの区画ってところの関係がちょっといまいまいよくわかんなくて、
0:32:31	ど、
0:32:34	日本原子力発電です。区画別放射エネルギーは、あくまでもその物理的な位置を特定するものではなくて、
0:32:45	金属類を埋設した場合は、金属の
0:32:48	区画、コンクリート類を埋設した場合はコンクリート類の区画のそれぞれの合計の価格を分けて放射エネルギーを設定しております。
0:32:59	で、どのように埋設するかというのはこれは、どうしても解体に伴って出てくるものに依拠してということになりますので、
0:33:07	明確にこう決めることはできないんですが、
0:33:11	この金属種、廃棄物の種類ごとの核として、我々は結局、
0:33:18	規制庁の福田ですわ。
0:33:23	つまりあそここういうことですか
0:33:27	今西側と東側で合計 42 区画あると思うんですけども、そのうち、ちょっと実際幾つになるかわかりませんがどこに入るかわかりませんが、20 区画に金属が入ったとしますと、
0:33:39	そうしたときにその 20 区画分の全部のベクレルを足し合わせると、この区画別放射エネルギーになりますってそういうことですか。
0:33:50	日本消火栓の小橋ですその通りでございます。
0:33:54	そうですね。すいません。規制庁のスゴウです
0:33:58	えっとですね、三島規則の許可の申請書に記載する事項第 2 条にあるんですけども、
0:34:11	今その区画別放射エネルギーは記載しろっていうふうに、
0:34:16	書いてあってですね。
0:34:18	区画別放射エネルギーとして、括弧、廃棄物埋設地を物理的に区画する場合において区画ごとの
0:34:28	放射性物質に含まれる放射エネルギーを言うっていうふうにちょっとんなって
0:34:39	物理的に本当に何て言うんですか、本当に区画するんであれば、もう本当に
0:34:48	一区画ごとに、その放射エネルギーを申請してもらなければいけないんで、多分何でしょう。
0:34:58	江藤。
0:34:59	この L3 の場合は、そういう



0:35:03	便宜上区画っていうふうに区切ってはいるものの、
0:35:07	その物理的に、
0:35:09	多くしてるっていう得るほどの区画ではないと思ってるんですけども、まずはその理解でいいですかね。
0:35:19	日本原子力発電の小橋です。その通りでございます
0:35:24	そうですね。定置においては金属とコンクリート分けておきますので、
0:35:31	そういった意味での価格というのがあるんですけど、
0:35:37	あと金属とコンクリートそれぞれ安全評価上は、用いる放射エネルギーとして分ける場合にはこういった区画別放射エネルギーというのを設定して、今回申請させていただくということになります。で、
0:35:48	この規則が開示された時の、確かパブコメの回答の中でも、あまり物理的なわけではなくて、どちらかという安全評価上求められる分け方というのが、
0:36:00	この区画別放射エネルギーの脇坂の考え方というふうに、確か、書いてあったと記憶しておりますので、
0:36:08	そのまま規則のいずれをそのままというふうになると、今言ったような解釈もあるのかもしれないんですが、ただそれが1句二つもんなのか、
0:36:21	種類としての全区画を指すものなのかというのは、今では比較規則の中で明確になっておりませんので、我々とし、我々の考え方としてはあくまでも安全評価の中で、金属とコンクリートを分けて、
0:36:33	その放射エネルギーの規格はこのようになってますというような説明になります。
0:36:39	規制庁のスゴウです。ありがとうございますちょっと私パブコメまで見てなかったんであれなんですけど、今小林さんおっしゃったように、多分安全評価上、
0:36:49	その区画を分けるのであれば、
0:36:55	その人為事象シナリオとかでその掘削する時にどうどの範囲になるんだっていうのって必ず問題になって、
0:37:06	金属だけを埋める区画とコンクリートだけを埋める価格がもう完全に分かれてて、金属だけを掘りますとかコンクリートだけを掘りますというときには、当然
0:37:18	この分けた評価が必要になるんで、そういう意味で記載させてるんだと思うんですけど今回って、どっちかっていうと
0:37:29	放射エネルギー載せ種類。

0:37:31	種類ごとの放射エネルギーとか金属コンクリート別ごとの放射エネルギーを設定するのはすごく意味があるとは思ってるんですけど、
0:37:41	区画別ってなると、前回のヒアリングでも我々、こっち側が一金属でこっちがコンクリートなんですってつけみたいな。
0:37:53	話をちょっと、
0:37:55	理解をしてなくて話をしたの。もうこの区画別に分かれてるから、完全に区画分かれてんだらうなという頭でいたんで、そうだったんで、
0:38:07	江藤も強い。
0:38:10	これ、
0:38:11	格別っていうよりも強い。
0:38:13	種類種類っていうのかな、金属とかコンクリート別の放射エネルギーの設定だっていうのであれば、何かその通りそういうふうにした方が、
0:38:24	あまりその何ていうんでしょう。我々ともう、
0:38:30	何、何か理解にそごが出ないというか、ような気はするんですけども、
0:38:37	特にそこまで、
0:38:39	規則上明確にこうしろともう確かに書いてないんで、そこはお任せはしようかなと思ってるんですけど、今、どうですか、どういうお考えですかね。
0:38:51	基本現状活動の小橋です。もしこの格別という言葉を使うと、少し疑義が出るということであれば、また埋設の仕方にも誤解が生じるということであれば、ちょっと使うのは避けた方がいいのかなという考えもございまして、
0:39:07	こちら少し社内でも議論して、もう一度金属と放射エネルギーを分けた放射エネルギーの設定を行ったというふうにするか、その区画別放射エネルギーという説明を用いるか少し、検討させていただきたいというふうに思います。ただ
0:39:23	今考えとしては金属とコンクリートを分けた方がいいという訳の、放射能の設定値という説明の方が良いのかなという考えました。
0:39:32	規制庁のスゴウです
0:39:34	このCというか、わかりましたんで、特に素人は思わないんで、
0:39:46	少し検討いただいて、申請補正するときにはですね、
0:39:51	ちょっと考えて記載をしていただければと思いますので、よろしく願いします大塚さんいいですか。

0:40:00	規制庁の織田ですそれで大丈夫ですちょっと少なくともお願いしたいのは資料の2-2。
0:40:06	ていうところの区画今のご説明ですと、資料の2-2で使っている区画の意味と、ここのパワポの表の15で使っている区画の意味が違うということなのでちょっとそれはその同じ単語の意味が違うと。
0:40:21	非常にこちらも読んでいて、
0:40:24	誤解するのでちょっとそこはですね
0:40:26	単語という意味はちゃんと一対一整合させてもらえるとありがたいかなと思う。
0:40:33	日本原子力発電の小橋です承知しました。少し資料2-2、第1-2-2と1-2-1で、格別の放射エネルギーの言葉の使い方は修正したいと思います。ありがとうございます。
0:40:47	衛藤規制庁の大塚です。私からは以上。以上です。
0:40:53	あ、規制庁の盛田です。続けてちょっと私からまたご質問をさせていただきます。
0:40:59	まずこれはちょっと認識の確認というところなんですけれども、合計5ページのところの主要な放射性核種の選定の流れのところなんですけれども、
0:41:09	大きな流れとしての確認、流れとして、設定の流れとして、まず、おりゲインであったりというところを使って、
0:41:19	機器ごとの放射性物質のこれは核種によらずに機器に含まれている放射性物質の濃度っていう全体の濃度を出して、
0:41:29	それに対して、それぞれの
0:41:32	機器の
0:41:34	期ごとの組成比、核種の組成比っていうところの情報を、与えてやることで全放射性濃度、構成物の濃度っていうところを、
0:41:46	今度は核種の種類ごとに分けて、その種類ごとに分けたものに廃棄物の重量をかけ合わせてやることで、
0:41:57	最終的な量を出すっていうような、大きな流れとしては、そのような順繰り順繰りに、の全濃度で核種ごとの濃度で最終的にそれにまでをかけて量を出すっていうそういう流れとして、
0:42:11	いるという認識でよろしいでしょうか。
0:42:14	日本原子炉発電の小橋です。その理解で間違いございません。
0:42:18	わかりましたな大きな流れについては理解いたしました。

0:42:24	ちなみになんですけどちょっとこれも確認なんですけども、この機器ごとの全放射せ放射能濃度っていうところなんですけど、この仕事ってというのは、
0:42:34	これどのように分けて、実際やられたのでしょうか。
0:42:40	日本原子力発電の小橋です。これは基本的には廃止措置計画認可申請書を作成するにあたって、放射能評価を行っている中で、廃措置に伴って出てくるものの機器を名称ごとに分類をしまして、例えば、
0:42:54	S Rですと伝熱管の部屋2からチェアなところ、少し細かな分類に分けたりとか、
0:43:04	S Iの道具ですとか、そういうふうに一つ一つのパーツで分かれたものを図面から
0:43:12	量と、あと表面的なものを推定しまして、放射能濃度を設定しているというものなので、
0:43:18	これ日ごとの分類になると
0:43:22	そうですね、500種類ぐらいで3対象ですとそれぐらいあるのかなと思います。規制庁の盛田ですありがとうございます。ということはこちら、全納期ごとの濃度っていう実際に最終的に出てくる数値っていうところは、
0:43:38	コンクリートと、あとは金属みたいな形の分類にはなる、なるんですけども、
0:43:45	ここで一番最初の部分ではもう本当に細かい部品部品は二つごとに、計算をしてって言って最終的に立ち合わせるような、そういう流れということよろしいでしょうか。
0:43:57	日本減少が前の小橋でその通りでございます。
0:44:00	以上茂呂の森田です。ありがとうございます。衛藤長池、理解いたしました。
0:44:08	続けて、こちらはそういうところで続けてなんですけども、6ページのところでですね、
0:44:16	こちら、衛藤。
0:44:19	もうこちらもフロー図があるんですけどもフロー図の一番右下のところですね、こちら、放射性放射化放射性物質濃度の計算結果等分析による測定結果を比較して、
0:44:31	計算結果が得て結果を上回るように補正っていうふうなことが書かれています、

0:44:37	添付資料の方でも、同じことが書かれていたんですけども、これ実際にはどのような、どういう補正の仕方、例えば核種ごとに補正をしたのか、であったりとか、
0:44:48	あとどういう考え方で、何倍下だとかっていうそういうちょっと具体的に何をしたかっていうところが少し読み取れないところがありましたのでここについてちょっとご説明いただけますでしょうか。
0:45:01	日本原子炉勝野小橋です。こちらについては
0:45:06	確か基準となる放射能濃度でコバルトですとかセシウムについて、
0:45:12	計算と分析を比較して、例えばコンクリートであれば
0:45:18	4倍にしたとか、そういった種補正を行っております。
0:45:22	これはですね。
0:45:25	磯地区認可申請書にも記載があったかどうか確認しますが、
0:45:30	分析とか、放射能計算結果を比較して、必ずしも結果がこう保守的になるように
0:45:39	補正を行ったというものでございます。
0:45:42	すいません具体的な数字がすぐ思い出せなかったもので、確認します。結局森谷承知いたしましたそれについてはまた後日また教えていただければというふうに思います。
0:45:53	で、続けてですね14ページのところなんですけれども、
0:45:59	こちらでですね、表第7-1表の下のところですね、10月4日の審査会合で、井戸水の飲用も、経路が追加を指摘されたため今後評価に反映するということなんですけれども、
0:46:15	こちらについては、もう追加の結果として、その主要な核種の選定、今まで選定したものに関しても、今後、
0:46:25	経路を追加することによって、選定結果にも影響が出てその核種の種類が変わるとかっていう可能性もあるという認識で間違いないでしょうか。
0:46:37	日本原子力発電の小橋です井戸水飲用を考慮した核種選定はもう、評価まで終わってまして、これすみません申し上げ忘れてんですけど
0:46:47	次の
0:46:49	おそらくこの今回のヒアリング終わった後の修正の提出のときには、それを反映したものを提示させていただこうと思っております。で、各種前例、結論から言うと各選定結果については変わりはありません。
0:47:01	具体的には、厳しい自然現象におけるトリチウムの影響ですけど少し上がってくるというところと、それによってそのチームが

	対象から少し1%未満になってしまう、になってしまう結果にはなるんですけど、
0:47:16	ストロンチウム 90 は法令の濃度上限値として定められている核種でございますので、これは外すことはありませんので、結果としては、核種選定結果には変わりはないんで、
0:47:28	添付2の1-2-2の資料については、最も厳しい自然事象の相対重要度の評価の結果の表をですねパソコンが少し、
0:47:38	数字がを変えさせていただこうと思っております。それを最後に申し上げましたが今すみません、そういう差し替えをさせていただこうと思っております。以上です。
0:47:48	規制庁の盛田ですご説明いただきありがとうございます。今ご説明したところは承知いたしました。その辺りもし、その修正があつてところであればその辺りも含めて残す
0:48:00	実際ご説明される際には説明いただいた方が良くと思いますので、これまでやってきたってところと会合で、指摘されたところ含めても、3核種の選定については影響がないってところは、
0:48:13	ご説明いただいた方がいいかと思っておりますので、そちらの方よろしく願いいたします。
0:48:19	日本名称勝野毅で承知しました。
0:48:22	西郷私から最後になるんですけども、こちら14ページ、15ページのところで、最も可能性が高いシナリオ、厳しいシナリオで禁止事象シナリオってところの、
0:48:35	シナリオまでそれぞれの左上について、相対重要度を見て核種を選定するってような流れになるかと思うんですけども、
0:48:46	こちらは最も厳しいシナリオと、人為事象シナリオというところは、対象とする代表個人がですね最も厳しいであつたりすると、漁業従事者農業従事者、建設業居住者っていう四つに分かれているんですけども、
0:49:01	最終的に出てくる惣田重要度を確認するときには、1種類の線量の結果しか出てきてないかと思うんですけども、
0:49:12	こちらはその誰を対象とした線量評価の結果になるのでしょうか。
0:49:20	日本原子力発電の小橋です。評価自体はこのすべての代表的個人で評価してるんですけど、それに対してすべての中での最大をそれぞれの放射性物質の中で用いてございます。
0:49:32	そういった意味で
0:49:34	すべての評価してるんですけどすべての災害も用いているということになります。

0:49:40	規制庁の盛田です。ということは、漁業従事者農業従事者とかっていう四つあった場合に、例えば建設業が一番高かった場合にはその建設業者を、
0:49:50	対応して、一方で人事署の方では、居住者が高かったりすると、居住者の線量評価の結果っていうところを、
0:50:00	見るってというような、そういうところでしょうか。
0:50:06	日本減少課税の穀ですそういったことではなくて、例えば具体的に言いますと、例えば人為事象でいうと、一番高いのは建設業の
0:50:17	第被ばくになるんですけど、他の相対重要度は、すべての代表的個人に対しての
0:50:26	相談員を算定してその中の最大を見ている。
0:50:31	ということになります。
0:50:33	それ。
0:50:35	N p - 150 には変えないじゃないですか。それに対して、
0:50:38	農業とか中国だとか、
0:50:40	の有力 422 の寄与を全部足して、その中で、 i n g マクロ 36 軒を出してその中で一番高いやつを表現。
0:50:48	なるほど。そういうことで、わかりました。理解いたしました。なので、
0:50:55	個人、個人だけの中でというよりは全体を見て、高いものっていうところを判断して、それを比較してみ
0:51:05	評価するってというようなそういうようなイメージですかね。
0:51:09	日本初の小橋でその通りでございます。
0:51:12	どうもありがとうございます理解いたしました。
0:51:16	私からは以上となります。
0:51:21	規制庁のスゴウです。他規制庁側から資料 2 を
0:51:29	1-2-1。
0:51:31	1-2-2 も含めてですけどよろしいでしょうか。
0:51:37	こちらは、よろしければ、
0:51:40	よろしいですか。
0:51:44	すいません大丈夫です。
0:51:46	はい。
0:51:47	よろしければ資料 2-2 に移りたい。2-2 といつか 2-12-2 に移りたいと思います。こちらについて私は特になかったのですが規制庁側から、

0:52:02	あればよろしく申し上げます。慶長の盛ターレス衛藤ちょっと続けて教育なんですけれども私の方から何点かちょっとまた確認させていただきたいんですけれども、
0:52:13	えっとですねまず資料2-2の中の9ページのところでですね、チラー遮水シートの喪失の評価のところの説明が書かれてはいるんですけれども、
0:52:27	こちらで言うとはですね第4条のところに包含されるというような、古藤で第4条の評価結果を用いて説明がされているかと思うんですけれども、
0:52:40	チラー実際、第4条の評価っていうのは覆土が地震によって崩壊して、覆土がもう完全に機能しなくなった状態で、バツになった雨がすべて入るようになった状態で評価してるというところで、
0:52:56	社長一井とか亡くなった全くないっていう状態と、ほぼ同じような状況になるというところで、そういう包含されるというようなことをおっしゃってるかと思いますがそれで、
0:53:08	よろしいでしょうかというところと、あとはその詳細、その評価結果の翔太中身については、4条2項はされるということで4条のパートで、今後また改めて確認させていただくというところでよろしいでしょうか。
0:53:23	日本原子力発電の鬼沢です。今ご説明いただいた内容で結構です。評価の内容の詳細については内容所の方で議論させていただければと思います。以上です。
0:53:35	清町の盛田です。ありがとうございます。ではそういう形にさせていただきます。
0:53:40	続きましてですね戸部つつの間、添付3の途別の2のところですね、小チラー、
0:53:52	槇島の、前回のヒアリングのところでですね蒸発の影響、あと定期券のところで蒸発の影響についてどう考えるかっていうところで、
0:54:04	指摘させていただいてそれに対する回答を書かれているかと思うんですけれども、ビレット及び排水孔からの蒸発による影響を低減するために、
0:54:15	開口が対象となる措置を講ずるというようなところがあるんですけれども、ちょっと是枝とですね具体的にどういう形でやったのかっていうところが、この文章だけだと、やりましたっていうところはわかるんですけれども具体的にどうやってそれが、



0:54:31	大学として、影響が十分に低減できてるねってところの判断がちょっと難しい形になってますので、こちらについては少しもう少しご説明を追記していただきたいかなというふうに考えておりますがいかがでしょうか。
0:54:46	日本原子力発電の鬼沢です。
0:54:48	ご指摘ありがとうございます。文書の方でわかりにくいということなので、こちらの方については記載の方法については検討させていただきます。
0:54:59	例えばですけども、どういう開口部の方を養生したとか、そういったもので、文章で書くか続いて確実に実施して、させていただくと。
0:55:11	検討させていただきます。以上です。
0:55:14	規制庁の盛田です。ありがとうございます。今ご説明いただいたような具体的にどうやったかっていうところは、文書にするかにするかっていうところは、そこはおまかせして構いませんので、
0:55:25	そういう形の、今ご説明したような形の中で検討やったかっていうところをもう少しわかるように説明いただければと思いますのでよろしくお願いいいたします。
0:55:37	規制庁山田です。追加でございますがどうやったかも必要ですし、それで十分であったかどうかということのいつもご説明お願いします。
0:55:53	日本原子力発電のモニターです。ご指摘ありがとうございます。
0:55:57	今、医師指摘いただいた内容については、形とさせていただきます。以上です。
0:56:07	北尾持田です。そういうことでよろしくお願いいいたします。最後なんですけれどもこれはちょっと単純に私がお聞きしたいだけっていうような形なんですけども、
0:56:18	12 ページの例えば12 ページのところですね、雨水防止テントのところ、対抗性を有するっていうようなことがテキキされてるかと思うんですけども、
0:56:30	この対抗性っていうところについては、
0:56:36	一般的なまた埼京線の高いような点等で10年程度使えるようなことも書かれて調べた下に、そういうふうに言われてはいるものもありまして、
0:56:46	そういう耐久性が高いようなものが、ある程度耐久点数があるものっていうものを使っていて、それが実際、県と貼って作業する期間中には、

0:56:59	ある程度もつか、それが洗いたりすると、適宜補修をして、水が入らないようにするのかっていう、そういうような運用、ある程度というものを使うっていうところと、
0:57:11	運用上は補修をしていくっていうようなところで、その辺りが担保されるという認識でよろしいでしょうか。
0:57:18	日本原子力発電の新倉ですけど。ありがとうございます。
0:57:23	今ご指摘いただいた内容のご理解で結構かと思えます。
0:57:29	ここに追加させていただいた、藤伊藤については本文の22ページのところに、劣化損傷に対する抵抗性、
0:57:37	に関して、説明を記載させていただいておりましたが、前回のヒアリングにおいて、やりますだけしか書かれてないので具体的な内容がわからないというご説明、ご指摘
0:57:50	それを受けまして、latentとか養生シートを使う場所を考慮してどういったもの。
0:57:56	どういったことをして、劣化損傷に対する抵抗性を持たせるかっていうのを、後示させていただきましたので、それに伴い、12ページ等についても、それを反映させて合わせて修正させていただいたというものになります。
0:58:11	説明は以上です。
0:58:12	規制庁の盛田です。ご説明ありがとうございました耐候性のところの記載につきましては以前のヒアリングでの指摘に対する回答というところで記載を充実させていただいたというところで承知いたしました。私からは以上となります。
0:58:33	きちっとヤマダでございます。細かいところを少し教えていただきたいんですが、添付の1-4から、
0:58:43	昨日、
0:58:45	7ぐらいですか、情報を低下していただきまして状況がわかるようになってきたかと思えます。それで、それに関して、もう少し確認したんですが、
0:58:59	1-4のところ、
0:59:02	結論として、
0:59:05	15%配合、若干湿潤が適切な締固めを行えば、12月住所植竹を確保できるという結論が書かれている。
0:59:17	15%はもう脳結果添付で1.6のところを見ますと、

0:59:23	枚方で90%ですと、これ10-010条はぎりぎりないし、間もう1点はあると、ということになってると思うんですが、
0:59:35	この関係はどういうことでしょうか。
0:59:39	日本原子力発電の鬼沢です。
0:59:42	確かにご指摘いただいた通り90%、15%配合において、締固め度をが90%のところだと。
0:59:51	若干10のマイナス中條ところあるデータも出ております。確認されております。
0:59:58	ということで、こちらについては実施工を導入する際においては、詰め固めるところはもうちょっと考えなければならなくて、今の結果から見ると95%以上。
1:00:10	になるかと、と考えております。
1:00:13	そういったものもありまして、グループ説明の文章としては、締固めについては、しっかりと締め固めをするということで、イメージとしては95%、この結果からすれば99%。
1:00:25	ということなので、今のような、
1:00:28	文章の説明とさせていただきました。説明は以上。
1:00:33	オタリの1、
1:00:36	SEはわかりました。はい。
1:00:38	それ等、もう一つ、添付1-8のところ、んですけれども、その2点、前回も
1:00:47	お聞きしたようになるんですが、横軸連絡混合率、フィック総数ケースになってるんですが、横軸の混合率というのは、
1:00:57	15%という、
1:01:00	結果としての15%のサンプルの値。
1:01:05	ではなくて、
1:01:07	15%を
1:01:10	横尾%より高くなるような
1:01:14	混合をした時の、
1:01:18	サンプルのあたりという意味ではないんでしょうか。
1:01:22	日本原子炉買って導入からです。
1:01:24	こちらについては図の4の方にお示しさせていただいているものについては、つないで、試験筐体の方を、
1:01:33	作成させていただいて試験に基づいているものでございます。

1:01:37	そのため、配合率に関してもきちんと管理してこの配合でサンプルを作ったというものですので、このフェーズで間違いないという形になります。
1:01:47	ただ、後段の方の添付3とかですかね、のところで、15%を目指してということで10%という記載してましたけども、そこはこの結果を受けて、15%以上配合しないと。
1:02:01	実績法ではまずいということだったので、試験施工のところについては15%以上のものになるように作って、
1:02:10	A地点、試験施工をしてそのサンプルを採取して試験した結果を図示しておりますので、ちょっとわかりにくいですけど、ここのものについては、前段階の方での、
1:02:21	確認ですので、この範囲についてはこの値の通りとなっております。以上で、
1:02:30	ほっこり
1:02:44	ちょっと、はい、わかりました。はい。
1:02:48	状況わかりましたので、先ほど堀さんからの質問した
1:02:58	統制試験の特定の方法のカトウ定であるとか、それから、
1:03:04	やられてる試験はこれからどういう管理をするのかという考え方、選択につきまして、審議会の中で議論させていただきたいと思います。
1:03:18	私からは以上でございます。
1:03:22	日本原子炉活動について承知いたしました。
1:03:29	規制庁の入江でございます。ちょっと今の関連で少し教えていただきたいんですが、
1:03:36	今のその15%云々というところに関連するんですが、
1:03:41	設計としてどういう設計をして、
1:03:45	実際の施工時の
1:03:51	ばらつきっていいですかねそういうのを考慮して施工時の目標値みたいなものを設計するのが一般的かなとは思ってるんですが、
1:04:03	先ほどのご説明だと、何かやってみないとわからない結果
1:04:10	出そうみたいなふうに思えちゃうんですがその辺はどういう考え方にたてばよろしいんでしょうかすいません教えていただけますでしょうか。
1:04:20	日本原子力発電の梅澤です。
1:04:23	ご説明させていただきます。本質、東海林さんの方の廃棄外設置において安定機能いう部分についてはトレンチの上部と北部にせず、
1:04:35	するイベントネット今後になっております。

1:04:38	それーに対する設計要求としては厚さと透水係数の方を設定させていただいて、
1:04:45	それを設計値の方にさせていただきたいと考えております。
1:04:50	それをもちまして、本当にシンク雨水等の浸透水が低減できるのかについては、二次元の浸透流解析を持ちまして確認して、1回させてできるといような見込みを立てております。
1:05:05	ではご指摘いただきましたベントナイト混合度のところの、実際の方の透水係数として設定しますので、
1:05:13	それが達成できるかの設計については別途設計することになります。
1:05:19	これにつきましては、添付資料3の方添付資料1のところもそうなんですけど、導水係数を設定したものについて、ベントナイト混合ドアなどでベントナイト
1:05:30	を幾つ以上を
1:05:33	普通以上にすればいいのかっていう確認のため、目安を書く目安をつけるためにまず、
1:05:40	今後率を振って試験していくという場にすればできそうだということを確認しております。
1:05:48	それを受けまして本当に達成できる見込みがあるのかということについては添付資料3の方に、
1:05:55	進めさせていただいてるんですけども、資料の方の3-1、A市福田の鉄鋼の実現性というところで、施工試験は小規模の試験になりますけども、
1:06:06	配合等材料5、こういったものを現在間調査できる見込みがあるものについて
1:06:14	先ほどの設計設計設計を決めた配合に基づいて設計施工をしたと。
1:06:22	試験施工するにあたりどのぐらいの熱田天木出し厚でどのぐらいのもので、どのぐらいに啓発していくかっていうような規定にそこでは設計しております。それに管理課を受けて、
1:06:33	試験施工をして、させていただいて、目標とする透水係数が本当に、
1:06:39	実現できるのかについては確認させていただいて、
1:06:43	添付3-8のところ、du-終了のところについて、設計とするならばそこはクリアできるだろうという見込みを認めております。
1:06:54	あと1個ご指摘ありました、施工時の方の品質管理については添付資料3-9以降に、じゃあどういった、
1:07:02	透水係数が設計値ですので、いちいちサンプルをとって、

1:07:06	測定するについても、時間、1、システムもかかりますので、そういったものについては、
1:07:14	いないだろうということで、
1:07:15	代替の地表で、こういったもので考え、管理していくかについてはここでお示しさせていただいております。
1:07:22	現在のところだと、相当有効モニタリング乾燥密度の方で管理していけばできそうだとことを各確認しておりますので、
1:07:31	そういったもので確認して施工をしていきたいと考えており、
1:07:36	説明としては以上になります。
1:07:39	はい規制庁イリエでございます。今回のやり方っていうののご説明は、そこは理解しましたが、要は
1:07:51	今回の設計に対して15%ですと先ほどのデータ等を見ますと、を達成してないように見えてしまうんですが、
1:08:03	ですから、今回ご指摘かご示しいただいてるデータですと、伊井那須球場とかも、Oneオーダーぐらい下がったところを設計値とすると。
1:08:15	なれば今ご説明されたようなことで理解はできるんですが、マイナス10乗をそもそも満足してなくて、なおかつ、締固め度もよくわからないというようなご説明だと。
1:08:29	設計とそのものの設定が、ちょっと違うんじゃないかなというふうに思えるんですが、そういうふうに解釈もできるんですがその辺はいかがでしょうか。
1:08:44	日本原子力発電の鬼ターレス、こちらについては、暴落。
1:08:51	添付資料の方の一位の書き方が悪いのかどうか、なのかとは思いますが、
1:09:00	もうここでお示ししたかったのは、設計する際の方の技術要件としてどのぐらいというふうなものを、を考えて、
1:09:10	上を示したのですが、
1:09:14	力、
1:09:17	実際のところは、設計値としては、必ず10のマイナス10乗で達成しなければならないので、
1:09:25	施工の目標値としてはオーダーした計画をして、
1:09:30	満足させるようなことを考えておりますので、
1:09:36	決して、
1:09:37	達成できない。
1:09:40	というような設計にはなっていないと考えておるんですが、

1:09:43	一応、ご指摘のところは現地資料1のところの記載だと、それがよくわからないという形のご指摘になるでしょうか。
1:09:52	規制庁井手でございます。はい今、マイナス10乗で設計値をして施工の不確実性とかを含めてマイナス9乗で現場として目標、
1:10:04	設定をしているという、11条はごめんなさい11条でやられてるということなんですが、少なくとも今回ご提示いただいている、
1:10:14	資料では、そうは読めないんじゃないかなというふうに感じてますので、もし、今ご説明いただいたような考え方で今回の設計Aとされてるっていうのであればそのように、それがきちっとわかるように、
1:10:30	書いていただかないと、今回の試験データ等を見てもですねそもそも十条満足してないではないかとかですねそういうふうな見え方になってしまうので、そこは、
1:10:42	少しご検討いただけないかなというふうに思ってます以上です。
1:10:47	日本原子力発電の鬼沢です。ご指摘ありがとうございます。今いただきました内容を踏まえて、
1:10:56	設計の目標としてどういうふうにしてるのかわからないというふうに理解しましたので、
1:11:01	ちょっと、添付資料1の方に、各自、記載を確認するか、添付資料の方、
1:11:08	を拡充するかちょっと検討させていただきますけども、
1:11:12	いずれにせよ、ちょっと記載の方については見直しをかけさせていただきたいと考えております。以上です。
1:11:22	ちょっとヤマダです細かいところで、もう一つ確認させてください。
1:11:27	旋風ファンの中に、これ、施工試験の時のレンタル混合率というのが書いてあってこれ前回も見ている資料ですけども、
1:11:38	平均値16.3になってるんですが、これはですね
1:11:44	幾つをねらった。
1:11:46	ものでしょうか。
1:11:49	日本原子力発電の鬼沢です。15%良くは確保できないとまずいという考えなので、ねらったのは15%以上。
1:11:59	なので15%を超えるように、製造したということになる。
1:12:04	検討は、ちょっとおっしゃる方と違うんじゃないかと思えます。
1:12:11	密度とか含水弾いはですねでき上がりの結果なんですが、混合率は、少なくとも平均値はこれは秤量して負けているので、

1:12:23	ねらった大事じゃないかと思うんですけどもそれが幾つかというのが私の質問です。
1:12:32	はい。日本原子力発電の恩田です。御説明としては同じになるんですけども、ちょっとこちらについては確認、今のご指摘を踏まえてちょっと確認させていただきます。
1:12:45	いずれにせよ、認識としては15%以上になりうるということで15%で、
1:12:50	設定して製作したというふうに考えておりますが、内容、こちらのいただいたコメントを踏まえた確認はさせていただきます。以上です。
1:13:00	はい。よろしくもう1冊ですか。充当パンテン
1:13:04	ですから、郡部の下限が15%になるように、多分この時点では、試験前はわからないんだと思うんですけど、少し高めにせ
1:13:15	て押したところで秤量して、資料を作った。
1:13:19	はずですので、それが幾つかというのが質問。
1:13:25	日本原子力発電の鬼沢です。補足説明ありがとうございました。ご検討させていただきます。以上です。
1:13:32	プロジェクトお願いします。
1:13:39	あ、すいません規制庁伊礼でございます。
1:13:42	別の部分で、
1:13:44	ちょっと教えていただきたいんですが、紙資料の2-1の会指摘事項の回答を等がございしますが、この中で、例えば4ページ目に、
1:13:57	同意書提言機能の価格を3分の3ということで少し追記等をしていただいとるところで、幾つか確認なんですが、
1:14:07	基本的には表面遮水を、
1:14:11	剥ぎ取りながら低透水性の土葬を追加をしていくっていうことの段取りみたいなのが示されてると思うんですが、
1:14:26	表面遮水撤去もそれなりに大変で、低透水線路層を締固めでどんどん上げていくっていうのも、それなりの時間がかかってくると思うんですが、
1:14:40	晴れの日新居をねらってやる。
1:14:45	とか、
1:14:46	雨が降ってきたらここで言う雨養生をしっかりとつけていくと、というような、
1:14:52	流れを想定されてると。そういうことによって、中間覆土等への水の侵入等を原則



1:15:03	ないような、施工をするということ等のを、これ示されてるということ でよろしいでしょうか。
1:15:11	日本原子力発電の2台月その理解で結構でございます。以上です。閉庁 日でございます。その時に、これ、ちなみになんですが、表面遮水を、
1:15:22	を剥いでエリア123 どんどん伸ばしていくんですが、この期間っていう のは大体どれぐらい。
1:15:31	いや3日でできるのか1ヶ月かかるのか、オーダー的な話としてどれぐ らいでできるようなものなんでしょうか。
1:15:44	日本原子炉勝野オニザワです。
1:15:47	1 エリア当たり、今の見積もりですと1ヶ月から1ヶ月半程度の期間を 見込んでおります。
1:15:54	以上です。長でございます。過去3年間ぐらいのこの辺の降雨量とか、 いろいろ見てみますと、1ヶ月平均等カーぐらいは何らかの雨が降るみ たいな。
1:16:08	場所でももちろん全然降らない時期もあるものすごく封時期もあって、 平均化してますけども、そういうところの対応者の大雨養生をうまく、 設置して例えば夜間だと、
1:16:21	ちゃんと雨養生をやって終了するとか、そういう基本的な対策でここは やられるということよろしいんですね。
1:16:31	日本原子力発電の鬼沢です。その理解で結構でございます。はい。あり がとうございます以上です。
1:16:40	凄さこちらからは以上になります。
1:16:43	はい。
1:16:45	規制庁のスゴウです。そしたら今日用意した資料については以上になり ますが、
1:16:56	元の方からとか、全体を通じて何か質問とかありますでしょうか。
1:17:02	日本原子力発電の小橋です先ほど盛田様から質問のあった補正を具体的 にどうしてるのかと、資料1-2-1で、6ページのスライドになるんで すけど、
1:17:14	測定結果計算結果を比較して補正するのはどうしてるのかというのを、 今先ほど廃止措置計画認可指針を確認しまして、ご説明させていただきます と、観測の放射化についてはこれ4倍、あと生体分ちゃえコンクリ ートについては3倍を、
1:17:30	補正しております。で、分析結果については、これも、
1:17:36	ありまして、

1:17:38	そこについてはコバルト 60 と日経の 59、あと、瀬田板井のコンクリートについてはコバルト 60 とユウロピウムの 1 号の分析データを計算結果と比較して、そのようなことを行っているというものでございます。
1:17:52	この辺についても審査資料の中には反映してわかるようにさせていただきますので、以上が御説明の補足の説明になります。
1:18:00	規制庁の盛田です。ご確認いただきありがとうございます今ご説明いただいた内容で理解いたしましたので、そちら積させていただきますようお願いいたします。
1:18:12	柏木です。
1:18:16	あ、
1:18:17	他、何かありますでしょうか。坪内規制庁の大塚です今の点でちょっと 1 点確認させてください。今炭素行であれば、名前だけ 4 倍。
1:18:33	倍 4 倍とのことなんですけども、それは短そこに含まれている核種のうち、コバルト 60 の計算結果の分析結果の基から、
1:18:44	4 倍を出してそれをすべての核種に対して当てはめたということでしょうか。
1:18:49	日本原子力発電の小橋です放射化計算の全放射能濃度になりますので、その通りでございます。すべての放射性核種に対して、そのように補正を行ったという
1:19:01	わかりました。ちなみにそのコバルトを選んだというのは、なん、どう言ったらいいでしょう例えば江藤湖今般話題になってる黒 40 は 36 とかですと、データ学習で分析が難しいので分析の不確かさとかそういったものも踏まえると
1:19:18	計算値と分析値の比というのは、どうなるかわかんないんですけど、多少変わってくるのかなという気もするんですが、
1:19:25	そこはコバルトで代表させたというのはどういう考えでしょうか。
1:19:30	日本現象勝野毅ですここについては放射化放射性物質の評価になりますので、あまり汚染の、クロールの影響というよりは、放射化のその材質そのものを見て、例えば短足であれば壊れている。
1:19:43	あと、生態系のコンクリートで言えば、割と、あと入力等を見たということで、あまりここクロール自体はもちろん不純物としてはございますが、それは適切に設定をして大坂計算を行っているので、
1:20:02	まとめり等々ユウロピウムですかね、基本的にそういったものを代表としているということになります。
1:20:09	規制庁のオオツカです。そうしますと補正したというのは、放射化で生成するものについて補正をしたということでしょうか。

1:20:20	日本原子炉発電の詳しいその通りでございます放射化放射性物質のみについての話でございます。はいわかりましたありがとうございます。
1:20:30	規制庁のスゴウです。他よろしいでしょうか。
1:20:37	原電からもよろしいですか。
1:20:42	県の方は特にございません。はい、どうぞ。
1:20:46	それでは資料のちょっと、そんなに大きくは多くはないと思うんですけどちょっと修正いただいて、
1:21:00	次提出いただくのは、もう審査会合用の資料ということで、提出いただければと思います資料番号とかは、今、締めへの
1:21:11	付けていただいている番号で結構です。
1:21:13	衛藤。
1:21:15	そんなに修正ないと思うんですけども、
1:21:19	可能であれば、明日中とかに提出いただけないかなと思ってるんですけど。
1:21:25	対応可能でしょうか。
1:21:29	二本木常務前の小橋です申し訳ありません。ちょっと明日というのはなかなか難しくてですね今審査資料の修正もある手続きを踏みながら確認を行って、提出するという事になっていて、
1:21:43	はい。そのプロセスにも、やはり時間がかかりますので、どうしても
1:21:50	前もって数字等は準備してやるんですけど、
1:21:53	今の表現だけでもやはり、もう一度全体をチェックしてということになるので、明日というのはなかなか難しくて、当社の 11 日ということ連絡いただいたので、そのつもりで
1:22:05	考えておりました、
1:22:07	すいません。
1:22:09	規制庁の蘇武 11 日、須藤。
1:22:14	何時ぐらいとか。
1:22:16	何かできますかね。
1:22:24	現在のアセスでちょっと、社内ちょっと相談したいので、ちょっと 1 課、一旦ちょっと確率よろしいでしょうか。
1:22:33	はい。
1:23:55	日本原子力発電の小橋ですすみません、お時間をとりまして申し訳ありません。

1:24:00	費用については 11 日の午前中提出を目指したいと思います。ただできる限りの日修正をするんですけど、少しコメントを踏まえて、検討が必要で、
1:24:11	反映が遅れるようなものは今回反映しきれないものもあるかもしれませんが、可能な限り対応したいと思います、それでいかがでしょうか。
1:24:20	はい。規制庁のすごい 11 日の午前中に、ちょっと提出ということで、すいませんがよろしくお願いします。
1:24:32	日本減少課税の小橋で承知しました。はい。
1:24:36	規制庁のスゴウですそれではもしよろしければ、以上でヒアリング、終わりにしたいと思います、よろしいですかね。日本減少風の小橋ですけど審査会合の当日のその時間として何か御説明の目安の時間というのは考えておられるかどうかを確認したいんですけど。
1:24:56	えーっとですね規制庁のすごいそうですね、ちょっと猪野市の 1-11-2。
1:25:08	1 シリーズで 20 分ぐらい、2 シリーズで 15 分ぐらい。
1:25:15	どうかだと思ってますが、よろしいですか。日本原子力発電小橋ですそのように調整して、説明させていただきます。はい。規制庁のスゴウですよろしくお願いします。他よろしいですか。
1:25:30	現在のハママツです。14 日の会合でちょっともう 1 点出して、はい。介護のアドレス数で 10 月 4 日の会合のアドレスと同じでよろしいですかね。
1:25:43	規制庁のスゴウですカトウさん、あれ、
1:25:48	前回も会議室だったんで一緒に構わないですよ。
1:25:53	はい 13 円であれば、はい、変わらないです。
1:25:59	すいませんです。ということで、一緒に、すいません、スタッフ、現在のハママツ承知しました。あと接続確認をされますが、
1:26:09	前回されてたんですけど、
1:26:12	規制庁のすごい 13 時半からで前回もあれでしたっけ 15 分前とかさん、あれ 30 分前ぐらいにしたんでしたっけ、前はですね、13 時 10 分に施設を確認しましたので、
1:26:25	一応、それぐらいにやるように、おなじように確認する形でよろしいですか。
1:26:33	現在のハママツ承知いたしました。それまでちょっと回答させて、途中にいたします。はい。よろしくお願いします。

1:26:41	規制庁のスゴウです他よろしいですか。
1:26:45	現在のファースト例が特にございません。以上です。
1:26:49	はい。
1:26:50	それでは本日のヒアリングは以上で終わりにしたいと思います。ありがとうございました。
1:26:58	ありがとうございました。